

わくや



6月会議号
2023.8.1
No.214

あしたに響け涌谷太鼓!! (第10回 天平ほたるまつり)

【6月会議】

笑顔あふれるまちづくりのために

＜補正予算など＞	2
町政をただす＜一般質問＞	4
輝く皆さんの声＜キラキラVoice＞	12

づくりのために

6月
会議

6月補正

〈一般会計補正予算(第3号)の主な内容〉

○これまでの予算額に3億2139万円を増額(歳出)

・感染症対策商品券事業費などの総務費	8989万円
・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 給付経費などの民生費	9669万円
・感染症対策経費などの衛生費	2581万円
・道路新設改良事業費などの土木費	8933万円
・その他経費	1967万円

一般会計 補正予算

令和5年涌谷町議会定例会6月会議は、6月14日(水)と15日(木)に開催され、人事案件11件、専決処分報告などの報告13件、各会計補正予算6件、その他の町長提出議案2件の審議を行い、全て原案のとおり可決しました。また、議員発議として県への意見書提出についても審議し、可決しました。一般質問では7人の議員が登壇し、13項目について町政をただしました。

歳出質疑

障害者雇用の状況は

問 町職員の障害者雇用について、基準を満たしているのか。

答 令和3年度途中から法定雇用率2・6%を達成している。

旅費の予算額は適切か

問 ブランド米創出事業経費における旅費は、町長の随行として、横浜市までの1人分の旅費とのことだが、2人分を予算化して、より大きな成果につなげるべきではないか。

答 今回は1人で随行し、町長と精いっぱい頑張ってくる。

スクールサポート スタッフの勤務条件は

問 スクールサポートスタッフの勤務条件は、どのようになっているのか。

答 教員の業務の支援として、1日6時間程度の勤務である。夏休み中などは休日で、1年契約である。

地域の遊具撤去に 対する補助は

問 地域で管理されている遊具も老朽化が進んでいるが、撤去費用の補助は考えられないのか。

答 現在の規則では、整備に伴う撤去であれば補助の対象となるが、撤去のみでは対象外となる。

涌谷中学校の プール使用の考えは

問 涌谷中学校のプールが、ことしも使用できないのはなぜか。

答 プールの不具合やコロナの関係もあり、学校の方針としては、校外学習と併せて町外施設を利用して実施する。来年度は、プールを安全に安心して使えるように検討する。



笑顔あふれるまち

討論



久 勉 議員

金額は少ないが、骨髄バンクドナーへの支援として、困っている方へ配慮すること。特産品開発として、町内地場産品を活用した観光PRをすること。

かわさき市民祭りへの参加として、町内出身者がたくさんおり、町の参加を楽しみにしている方々へ配慮すること。

過疎債を活用して、多額の道路改良をすること。これらが予算化されていることに賛意を表す。

人事案件

農業委員会委員11名の選任について、賛成多数で同意しました。

議員発議

議発第4号

宮城県の乳幼児医療費助成に対する補助の拡充を求める意見書の提出について

賛成全員で可決

意見書内容(要約)

子どもの医療費に係る経済的負担を軽減する医療費助成制度は、少子化に歯止めをかけるために重要な施策であり、子育て支援策の大きな柱となっている。

県においては、平成29年度から対象年齢が引き上げられたが、一層安心して子どもを産み育てることができない環境を整備し、地域間格差を解消するため、さらなる医療費助成の拡充が求められている。

よって、乳幼児医療費助成に対する補助の拡充として、通院・入院共に対象年齢を18歳まで引き上げ、所得制限を撤廃することを求める。

6月補正討論など

4月27日開催
4月会議

4月27日に4月会議を開催し、4月23日の議会議員補欠選挙で当選した門田善則議員(小里区)と只野順議員(上谷地区)の議席の指定、常任委員の選任などを行いました。

5月29日開催
5月会議

5月会議において、大崎広域次期最終処分場候補地の選定に関する調査特別委員会の報告書が議長に提出されました。

調査結果

候補地については、構成各市町からも出され、最終的には、大崎地域広域行政事務組合で決定するとのことである。

不確定な要素が多い中で候補地を民有地にした場合、用地の買収などにより、所有者に期待を抱かせるなど、新たな課題が生じると思われることから、町の方針である町有地を適地とする判断を了とした。



只野 順 議員

総務産業建設常任委員会委員
広報広聴常任委員会広報分科会委員



門田 善則 議員

総務産業建設常任委員会委員
広報広聴常任委員会広聴分科会委員

6月会議では、6月14日に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページURL

(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



ズバリ

町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

一般質問

只野 順 議員(5ページ)

- ① 災害に備えた防災体制について
- ② 災害用装備品の充実について

門田 善則 議員(6ページ)

- ① 町有地(財産の取得または処分)について
- ② 町道の整備について問う

黒澤 朗 議員(7ページ)

- ① 近年頻発するゲリラ豪雨により発生する、町内の内水害について問う

稲葉 定 議員(8ページ)

- ① 涌谷町地域振興公社は、町にとってどういう位置付けなのか
- ② 庁舎の2階に女性トイレを設置し、バリアフリー化も併せて進めては

久 勉 議員(9ページ)

- ① 子育て支援のさらなる充実を
- ② 韓国との交流事業の復活を

佐々木 みさ子 議員(10ページ)

- ① 涌谷スタジアム周辺の環境整備について
- ② 勤労福祉センターの外構の整備について

杉浦 謙一 議員(11ページ)

- ① 個人情報保護について、町の考えは
- ② 国民健康保険の運営についての考えは



問 災害に備えた防災体制を

答 引き続き要望活動をしていく

問 施政方針で「安全で快適なまちづくり」が挙げられている。各地で集中豪雨などによる自然災害が多発し、出来川でも破堤寸前の越水が発生した。越水箇所の補修工事はどうなっているのか。

町長 県により応急復旧、また、上出来川橋から和多田沼水管橋までのおよそ800坪のかさ上げと築堤工事を行い、年内までに完了予定と聴いている。

問 町は県へ対策の要望を行っているが、名瀬地区で越流堤の破堤などが度重なっている。抜本的対策を要望するべきではないか。

町長 昨年11月に宮城県副知事に対し、河川改修の促進と被災堤防の早期復旧を要望している。引き続き要望活動をしていく。

問 水害時の避難場所は十分か。

町長 8カ所を指定しているが、全町民が避難した場合は対応できない。今後、各事業所などにお願いし、一時避難場所を増やせるよう鋭意努力していく。



整備中の出来川堤防

問 高齢者などが安心して避難できるよう、避難所に洋式トイレの設置が必要ではないか。

総務課長 各避難所において、不便がないよう、すでにトイレの洋式化を進めている。

問 災害用ドローンの配備を

答 大崎広域消防などに任せる

問 災害時に使用する消防団員用のライフジャケットは、十分に配備されているのか。

問 災害用ドローンを配備する計画はあるのか。

町長 消防団各班に人数分が配備されており、予備として、防災センサーに40着が備蓄されている。

町長 ドローンでの調査はあるが、マンパワーが不足している。大崎広域消防では、1台を配備の上、訓練しており、それらの調査できる団体に任せることが効果的と考え、町での配備は検討していく。



問 財産の取得や処分は

答 議会と協議することも必要

問 政令で定める基準は、町で変更することはできないのか。

町長

地方自治法施行令により、議会の議決に付すべき案件については、5千平方メートル以上の土地で、予定価格が700万円を下回らない旨、規定されており、当町の財産の取得処分についても、議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例第3条により、同様の条件で議決が必要となっている。予定価格の引き上げであれば可能であるが、現時点で基準の引き上げは考えていない。

問 不動産鑑定士に依頼すべきだと思うが、考えはあるのか。

町長

宅地などに関して、固定資産税評価替えの際に行っている不動産鑑定を参考に土地の評価を行っているため、改めて不動産鑑定を行う考えはない。

問 条例の基準以下であっても、議会に付する考えはあるのか。

町長

内容によっては、議会と協議することも必要と考えている。



認定こども園こどもの丘

問

町道の整備について問う

答

計画的な町道の管理に努めていく

問

町道の整備など、年次計画はあるのか。

町長

道路の維持補修に係る予算は、必ずしも十分配分できない状況であるが、起債事業を活用しながら舗装、補修工事を行っている。年次計画を立てながら整備を行うことは大事なことと理解しているため、今後は、さまざまな制度事業などを活用し、計画的な町道の管理に努めていく。

問 下築街道踏切に歩道がないが、今後の考えはあるのか。

町長

一日でも早く拡幅されるよう、これまで以上に、「県道涌谷田尻線改修促進協議会」、関係地域の皆さんと共に、県に対して要望活動を継続していく。



歩道がない下築街道踏切



問 水害のないまちづくりを

答 既設水路を整備していく

問 近年、頻繁に内水害が発生している地区があるが、把握しているのか。

町長 昨年度に内水ハザードマップを作成しており、避難などの参考にしていただきたい。

問 西地区・東地区で度々発生する内水害に対して、今後どのように対処するのか。

上下水道課長 下町地区・

渋江地内・田町裏地内の排水路の整備に着手している。まずは立町から六軒町裏の水路から整備していき、町民の不安を取り除いていきたい。

建設課長 昨年度から引き続き引寄せつなを進めていく。

問 今後の内水害に対する対応策や計画はあるのか。

町長 現在計画している排水路工事、しゅんせつなどを進めながら、

今後の道路側溝、排水路の整備計画を検討していく。

問 水路の連携が取れず、揚排水機場の水没などが水害に拍車をかけているが、今後の計画はあるのか。

建設課長 特に西地区は、組合の

減少などがあり、土地改良区で管理していた水路の土砂が取り除けていないため、協議して管理を進めていきたい。

問 内水害のたびに「想定外の雨量であった」と説明しても、町民の心には響かない。計画的に対策を講じるべきではないか。

上下水道課長 公民館前

から旧消防署までの下水道は、防災安全交付金を活用し、およそ5カ年計画で整備していく。

問 町長が「町民の生命と財産を守る」とうたうように、水害のない安心して暮らせるまちづくりが必要ではないか。

町長 関係機関との調整により、流域治水を進め、できる限り既存の水路を有効活用した対策を考えたい。



内水により冠水した町道



問 地域振興公社に対する対応を問う

答 今後に期待する

問 損害賠償事案発生時に責任を果たしていない地域振興公社は信用ゼロだが、再度同様の事案が起きた時、肩代わりするのか。

町長 町として必要な措置とすれば、負担することもあり得る。

問 地域振興公社は本年度から人員を増員したが、何をしているのか。失業対策か。

町長 主たる勤務先が天平ろまん館である職員数は、令和4年度は4名、令和5年度は6名と増加しているように見えるが、令和4年度は、天平の湯へ主に勤務し、天平ろまん館の業務に従事していた兼務職員が2名いた。必要最低限の職員数だと認識している。

問 地域振興公社は設立時から、その目的をあまり果たさず、今後も期待できない。また、約束していた貸付金の返済も不透明であるため、スクラップアンドビルドの対象ではないか。

企画財政課長 日本遺産

を活用したイベントなどPR活動により、定款の事業の幅が広がることを期待できる。貸付金については、今後、議会とも相談する。

問 指定管理料が増額になっているが、歯止めは考えないのか。

企画財政課長 燃油高騰

などに係るリスク分担として増額となった。今後もリスク分担に関わることは議会とも相談する。



天平ろまん館

問 庁舎2階に女性用トイレの設置を

答 検討する

問 昨今の社会情勢を鑑みて、庁舎2階への女性用トイレの設置、また、バリアフリー化も進めるべきではないか。

町長 町民サービス向上の観点から、費用などの問題を考慮し、可能な限り配慮できるよう検討する。

問 財政難を理由に女性用トイレの設置を断念しては世界標準から遅れてしまふ。外付けでもよいのではないか。

総務課長 検討する。



西庁舎2階のトイレ

久
勉
議員



問 子育て支援のさらなる充実を

答 公平な施策を検討する

問 さらなる子育て支援として、高校生以下の子どもを持つ家庭で賃貸住宅に入居している世帯へ1子までは月2万円、2子以上は月3万円の補助制度を創設してはどうか。

町長 現在、高校生以下の子どもがいる969世帯のうち、賃貸住宅入居者は153世帯で全体の約16%であり、子育て世帯間で格差が生まれるため、公平な施策を検討する。

問 所信表明で人口減少、少子化の対策は重要な政策課題と言っているが、具体的な解決策を実行するべきではないか。また、「第五次涌谷町総合計画」の中に「若者向け公営住宅建設の調査実施」と記載されているが、調査しているのか。

町長 まずは、既存事業に対する評価やニーズを具体的に探り、子育て世代全体に支援策を実施できればと考えている。

企画財政課長 「若者向け公営住宅建設の調査実施」について検討した結果、公営住宅退居後に建売住宅への転居が多いことや地域優良住宅を実施する場合には建築まで数年を要するということデメリットが挙げられたため、「民間資金を活用した若者向け住宅の調査実施」として計画を進めている。

問

韓国との
交流事業の復活は

答

交流先と協議し、検討する

問 小学生の韓国との交流事業が震災、原発事故の風評被害で中止になっているが、コロナも収束に向かっているため、復活させてはどうか。

町長 異文化体験は子どもたちの成長にもつながるため、最適な交流事業を検討し、交流先との協議の上、進めていければと考えている。昨年度、月将館小学校ではパラオ共和国のミュージズ小学校とオンラインで交流した。



一般質問



問 パークゴルフ場、サッカー場の整備の考えは

答 皆さんの協力を得ながら行う



パークゴルフ場の草刈り

問 パークゴルフ愛好会が解散したが、パークゴルフ場の草刈りは誰が行うのか。

町長 生涯学習課の職員が中心となり行っている。

問 草の伸びが早い時期など、かなりの負担になると思うが、今後の維持・管理をどのように考えているのか。

町長 利用者の皆さんに協力を仰ぎながら、維持・管理に努めていきたい。

問 パークゴルフ場付近にトイレ設置の計画を考えるべきではないか。



防災調整池を兼ねたサッカー場

生涯学習課長

下水道の本

管がなく、また、公共下水道区域になるため、簡易水洗や浄化槽の設置は法的に厳しいことから、関係課と相談する。

問 サッカー場は調整池となっているが、用途変更の考えはないのか。

町長 県の指導要綱に基づきサッカー場と

駐車場が「防災調整池」として設置されている。用途変更については、近年の異常気象による想定以上の大雨も予想され、下流域への影響を考えると、安易にはできない。

一般質問

問 防災調整池も兼ねているサッカー場の整備は考えているのか。

町長 プレーするには、必ずしも好条件とは言えないが、整備には関

問 さびが目立つが

答 適切に処置を行う

問 勤労福祉センターの柵について、塗料が剥がれ、さびが目立つが危険はないのか。

町長 建設業者において確認したところ、腐食によるぐらつきがないため、危険性はないとのことであった。

問 補修の考えはないのか。

町長 財政状況を見ながら適切に処置していく。



勤労福祉センターのさびた柵



問 個人情報漏えいの可能性はないのか

答 法令遵守している

問 庁舎の窓口などで、来庁者への個人情報漏えいの可能性はないのか。

町長 職員一人一人が個人情報への重要性を認識し、法令などを遵守して業務を進めている。情報漏えいの可能性は限りなく低いと考える。

問 自衛官の募集に関して、住民基本台帳を対象年齢に限り閲覧させているが、個人情報を知られたくない高校生への対応は考えているのか。

町長 毎年、町内に住民登録がある日本人住民のうち、資料提供年度に18歳に到達する方の情報を記載した名簿を防衛大臣に対して提供している。過去に情報提供を希望しないなどの申し出がなかったため、検討していなかった。今後、近隣市町との状況を確認し、検討する。

問 国保税の税率引き下げを

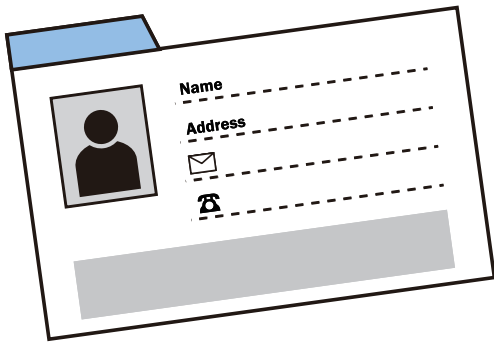
答 税率改定の考えはない

問 国保税について、大崎市では令和4年度に税率を引き下げたが、当町には同様の考えはないのか。

町長 今後の国保財政の状況や県内の税率統一の方針を考えると、現状では税率維持で引き下げの考えはない。

問 国保税における子ども均等割額の全額減免について、対象年齢の引き上げは考えているのか。

町長 子ども・子育て支援の拡充について、町の方針につながるものとして均等割額の減免対象を18歳までに拡大しようと考えている。この施策は県内でも取り組む自治体は少なく、近隣市町に先駆けた取り組みと考える。



国民健康保険税納税通知書(見本)



議会に皆さんの
ご意見をお寄せください

キラキラ Vol.25 Voice



石川 ^{ツヨシ} 強さん(下郡区) (写真右)

Q あなたのことを教えてください。

A 主に、車やバイクの車検・修理をしています。また、自分好みの愛車に仕上げのお手伝いもしています。

Q 議会についてどう思いますか。

A 議会には、町民の皆さんが思い描いている町にしてくれることを期待しているので、頑張ってもらいたいです。

Q 涌谷町をどういう町にしたいですか。

A 老若男女問わず、町民が明るく集える町にしたいです。

議会から 日頃、お店の前を通ると、忙しそうにしているなど感じています。市街地に楽しいお店などがさらに増えるようなことも今後考えていきたいと思ひます。

涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることができません。
当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。
また、各議員の一般質問の内容も動画配信していますので、下のQRコードからご覧いただけます。



**議会を
傍聴しませんか**
次回の定例会議は
9月7日から
開催予定です
詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。
☎43・2127



新型コロナウイルス感染症対策における行動制限などが緩和され、社会が少しずつ自由を取り戻してきました。あらゆるイベントが休止に追い込まれ、ストレスが充満する一方でした。
涌谷町は桜まつりを再開し、夏まつりも再開できる模様です。学校行事も保護者や地域の支援者へ招待する動きが出てきました。
明るい町を取り戻すきっかけになればと願わずにはいられません。議会広報も鋭意努力してまいります。
(稲葉 定)

- | | | | | | | |
|----|----|-----|----|-------|------|-----------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副分科会長 | 分科会長 | 編集 |
| 涌澤 | 竹中 | 佐々木 | 只野 | 黒澤 | 稲葉 | 広報広聴常任委員会 |
| 義和 | 弘光 | みさ子 | 順 | 澤朗 | 葉定 | 広報分科会 |